

女性の就労と家族、 子どもの教育に関するワークショップ

趣 旨

就労する母親の増加、離婚率の上昇、生涯未婚率の上昇など、結婚と家族をめぐる状況は大きく変化しつつあります。本ワークショップではそうした社会状況の変化を背景に、結婚・出生行動、母親の育児負担と仕事とのコンフリクト、家庭教育と子どもの学力、離婚を巡る問題など様々なトピックを取り上げ、家族政策、労働政策、教育政策への提言を探ります。

- 【期日】 2011年12月13日(火) 9:30 開場 9:50~15:50
- 【会場】 新橋 TKP ビジネスビジネスセンター カンファレンスルーム 3E (3階)
港区新橋1丁目1-1 日比谷ビル <http://tkpshinbashi.net/>
- 【主催】 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 「女性労働と子育て世帯間の所得格差に関する研究」 (研究代表者: 大石亜希子・千葉大学)
科学研究費補助金 基盤研究 (C) 「保育・幼児教育の質的向上と女性の就業継続」 (研究代表者: 野崎祐子・広島大学, 研究分担者: 松浦克己・広島大学)
- 【共催】 広島大学大学院社会科学部研究科附属地域経済システム研究センター

プ ロ グ ラ ム

セッション I 《子どもの学力・家庭環境》

- | | |
|-----------------------------------------|-------------|
| 1. 「子どもの学力の規定要因」 野崎祐子・松浦克己
討論者: 小塩隆士 | 9:50~10:35 |
| 2. 「児童虐待の連鎖」 梅田麻希・小塩隆士
討論者: 山田篤裕 | 10:35~11:20 |
| 3. キーノートスピーチ 「保育の質をめぐる研究動向」
秋田喜代美 | 11:20~12:10 |
| (昼休憩) | 12:10~13:10 |

セッションⅡ 《女性の就労と家族問題》

4. 「母子世帯になる前の就労状況が現在の貧困とセーフティネットからの脱落に及ぼす影響について」 大石亜希子 13:10～14:00
討論者：周燕飛
5. 「女性の就業継続と時間制約」 野崎祐子 14:00～14:50
討論者：渡井いずみ
6. 「離別男性のプロフィール」 大石亜希子 14:50～15:50
討論者：周燕飛

[報告・討論者]

秋田 喜代美	東京大学大学院教育学研究科 教授
梅田 麻希	東京大学大学院医学系研究科博士課程
小塩 隆士	一橋大学経済研究所 教授
周 燕 飛	労働政策研究・研修機構 副主任研究員
山田 篤裕	慶應義塾大学経済学部 教授
渡井 いずみ	東京大学大学院医学系研究科 特任助教
大石 亜希子	千葉大学法経学部 教授
野崎 祐子	広島大学大学院社会科学研究科附属地域経済システム研究センター 助教

[申し込み方法]

参加ご希望の方は、12月6日（火曜までに、お名前、ご所属をご記入のうえ、Eメールにてお申込みください（定員先着20人程度、無料）。

Eメール ynozaki@hiroshima-u.ac.jp

連絡先 広島大学地域経済システム研究センター

〒733-0844 広島県広島市中区東千田 1-1-89

野崎祐子 Tel： 082-542-6992